

「スコテリン」を用いた透析用カプラ部除菌・洗浄のご提案

* カプラ部の洗浄には:

カプラ部には、有機物(タンパクなど)、無機物(透析液成分結晶化など)やバイオフィルムが付着している可能性があります。

特に透析後は、その度合いが大きいと思われます。A側は顕著です。

洗浄により取り除く対象は、有機物、無機物、バイオフィルムになります。

ではどのように取り除くのか？

有機物は、アルカリ剤での溶解か過酸化水素などの剥離で取り除きます。

無機物は、水洗にて洗い流すか酸による溶解にて除去します。

バイオフィルムは、過酢酸・過酸化水素・酢酸の複合反応により除去されます。

* カプラ部の除菌には:

カプラ部の対象菌は一般菌(大腸菌など)であり水棲菌ではありません。

なぜなら落下菌や環境菌それに操作者の手指にある菌が付着する可能性が大きいからです。

透析直前の作業が好ましいですが、一番忙しい時に煩雑な作業は困難です。

高水準レベルの薬剤が、短時間で、より効果を得られるのなら過酢酸がその対象になります。

しかしながら強烈的な酢酸臭が大きな問題です。これを可能した「スコテリン」は理想的と言えます。

数分の浸漬で除菌できます。

ご提案:『スコテリン』液による浸漬

《おおまかなご使用方法》

- ・ 装置ごとにAVカプラをジョイントカプラ部から取り外し、RO水で軽く洗いスコテリン溶液に浸け込みます。カプラ部全体を液内に入れ込みます。(スコテリン溶液が薄まる事を最小限に抑えてください)ジョイントカプラ部が本体から外せる場合はそれも漬け込みます。
- ・ 適当な浸漬時間(数分)後に取り出し、RO水につけて十分に水洗した後、元のジョイントカプラ部へ戻します。

